



世界の現状を知る第一歩！

カンボジアスタディツアー

地雷問題をテーマにカンボジアとつなぎ、平和について考える。

『悪魔の兵器・地雷』被害者の多くは戦争と関係ない一般市民・・・

皆さんは『カンボジア』と聞いて何をイメージしますか？世界遺産『アンコールワット』を中心に観光の国というイメージが強いかもしれません。確かに近年、カンボジアは発展を遂げ、人気の観光地となりました。そんなカンボジアもたくさんの社会問題を抱えています。特に『悪魔の兵器』と呼ばれる対人地雷の問題については現在にも続く大きな問題です。

今回はそのカンボジアが抱える社会問題をテーマに、現地との中継を交えて学びます。なぜ地雷が悪魔の兵器と呼ばれているのか。決して日本に住む私たちに関係のない問題ではありません。参加に専門的な知識はいりません。一歩踏み出して、平和や社会問題について考えてみよう！

実施日：プログラム当日 2021年9月6日(月) 13:30～16:30

事後学習会 2021年9月9日(木) 9:15～10:45

プログラムの理解を深めるため、申込者には別途参考資料を配布します。
事前にワークシートを作成してください。※詳細は申し込み後にご案内します。

受講方法：オンライン講座(現地との中継含む)

受講対象：龍谷大学学部生

募集定員・参加費：20名(先着順)・無料 ※定員になり次第、締め切り

申込締切：2021年8月20日(金)

申込みについて

～申込み方法～

専用申込フォームから参加の申し込みをしてください。どうしてもこのフォームからの申し込みができない場合は、裏面のメールアドレス宛に、「オンラインスタディツアー参加申込」という件名でメールを送信してください。もしくは、センター窓口へ直接お越しください。



カンボジアオンラインスタディツアー

今回はカンボジアで活動する『認定NPO法人テラ・ルネッサンス』の協力のもと、運営します。深草キャンパスにテラ・ルネッサンス京都本部事務局の栗田佳典氏をお招きし、Zoomでお話を伺います。

また、カンボジアにも実際に中継し、地雷被害者や現地で活動するテラ・ルネッサンスのスタッフの方々からのお話をお聞きします。実際に現地の様子を体感でき、疑問点はその場で対応できる形での開催を予定しています。

今回のツアーをより深めるために事前学習と事後学習会を行います。事前学習は各自カンボジアについて予習し、事後学習会では学びを深め、自分たちに出来る事について考える時間を取ります。

カンボジアを題材に平和とは何か、日本で生活する私たちに出来る事は何かを考えるプログラムです。



支援先の学校の様子



村落開発支援の様子



撤去された地雷



地雷原



地雷撤去の様子

◇◆◇協力団体：認定NPO法人テラ・ルネッサンス◆◆◇

「すべての生命が安心して生活できる社会（世界平和）の実現」を目的に2001年10月に京都府で設立されたNPO法人。

カンボジアへの支援から始まり、現在はそのフィールドをウガンダ・コンゴ・ブルンジ・ラオス、そして東日本大震災で被災した岩手県へと広がっています。

上記のフィールドで地雷・小型武器・子ども兵などの課題解決に取り組んでいます。また国内では平和教育に力を入れており、年130回程度の講演を行っているNPO法人です。



※新型コロナウイルスの感染状況により、プログラムが変更になる可能性があります。

申込・問合せ:龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

深草:TEL:075-645-2047 FAX:075-645-2064

瀬田:TEL:077-544-7252 FAX:077-544-7261

MAIL: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp (深草・瀬田共有のアドレス)

HP:www.ryukoku.ac.jp/npo/



Twitter



Facebook



ホームページ